



平成 26 年 4 月 22 日

各 位

会社名 インフォテリア株式会社
代表者名 代表取締役社長 平野洋一郎
(コード番号:3853 東証マザーズ)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 齊藤裕久
(TEL 03-5718-1250)

上位株主（平野洋一郎）による当社第13回新株予約権の
行使状況に関するお知らせ

当社は、平成26年2月14日付公表の「ライツ・オファリング（上場型新株予約権の無償割当て/ノンコミットメント型）に関するお知らせ」（以下「当初リリース」といいます。）において開示した当社第13回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）に関し、当社の役員かつ上位株主でもある平野洋一郎氏より、同氏に割り当てられた本新株予約権について下記の報告を受けましたのでお知らせいたします。

なお、同氏が下記の意向通りに本新株予約権の一部を失権させた場合、当社の資金調達額が減額することとなりますが、その場合には、当初リリースの「4. 調達する資金の額および資金の使途等（2）調達資金の使途」で詳述した通りの調整を行うことで対応する予定です。かかる具体的内容につきましては、当社にて方針が確定次第適時開示をいたします。

- (1) 平成26年4月2日付公表の「上位株主（平野洋一郎）による当社第13回新株予約権の行使状況に関するお知らせ」の通り、同氏は同日時点で保有する本新株予約権全てについて行使を行う方針であったが、下記(2)で述べる理由により、かかる方針を変更し、現時点で同氏が保有する本新株予約権1,040,000個のうち、80,000個について行使を行い、残りの960,000個（払込総額192百万円相当）については行使を行わず失権させる方針とした。
- (2) 同氏の具体的な投資方針については、当初リリース時にも公表した通り、当社普通株式および本新株予約権のマーケットでの市場価格の状況を勘案しつつ決定するものとしていたところ、直近の当社普通株式の市場株価が本新株予約権の行使価額（1株あたり200円）に近接した水準まで下落して推移していることに鑑み、以下の通り当社の株主および投資家の皆様がより当社株式を保有しやすい状況とするために、同氏が保有する本新株予約権の一部を失権させる方針とした。同氏が本新株予約権を行使した場合との比較では、実際に同氏が保有する本新株予約権の一部が失権した場合、当社の資金調達額は減額するが、少

なくとも当社普通株式960,000株（当初リリース公表時点の発行済株式総数に対して8.4%相当）の新株発行がなされないことから全体的な希薄化率が低下し、増加する株式数が抑制されることから、利益水準が変わらないことを前提とした場合において1株あたり利益に対してプラスの効果が働くこととなり、当社の株主および投資家の皆様が、より当社株式を保有しやすい状況になるものと思料する。

- (3) なお、平成26年4月2日時点までに同氏が本新株予約権の売却により調達していた資金については、同氏の利益の獲得ではなく、本新株予約権の行使代金の確保を目的としたものであることから、かかる約1,600万円分の調達資金については、本新株予約権80,000個の行使に充当する意向である。

以上